



## BEC Online School 購入者特典

### 「ボス(BOS)レインボー特典～企業戦士編～」

某メーカーの缶コーヒーと同じくらい、私にとって朝のひとときには外せない BEC Online School (略して、BOS)。  
コーヒーを片手に、毎朝7時にメールで届く、コンテンツとともに日々成長していきましょう。  
そんな毎朝が充実できるように、私があなたを全力でサポートします。企業戦士とは、「会社員×副業」人です。

私は、BEC Online School にて、半年間でたくさんの挑戦と成功をできました。

▼毎日 BOS コンテンツのインプット、アウトプットにより、ビジネス観を広げられた。

本業でも、副業の転売でも、自身のビジネスの幅を広げることができました。副業⇒複業へ。

▼情報発信（メルマガ、ブログ、FaceBook）を始めました。

とことん自分と向き合った私の記事に、共感、救われたとの読者のお声、代えがたいモノを得ました。

▼物販のための海外買い付けを実施しました。

11月のブラックフライデー、現地アメリカで参戦。2.5日で35万円以上の利益を獲得することに成功。

▼学びに食欲に、月1回セミナー参加。最高の仲間と出会い、切磋琢磨し成果を生みました。

▼本業でのセミナー開催。

BOSのコンテンツを社員教育、ブランディングに活かし、セミナーを開催できました。大成功です。

▼ビジネスで新しい部門のリーダーに。

セミナー成功から繋がった、新しいプロジェクトのリーダーに。



BEC Online School は、「**ビジネスの本質**」を学べます。

実は、サラリーマンの出世術の要素も大いにあります。

ヒト・モノを「魅せる」「伝える」「売れる」→商品、企画、部下、自分の魅せ方も、売り方も学べます！

サラリーマンには外せないバイブル、その歩みを私にサポートさせてください。

私より購入いただいた方には、レインボー特典を用意いたします。

## 本業、副業、ビジネス、目標設定、稼ぐ、繋がり、BOS

この7色の歩み方、実践をサポートします。私からは、7つの特典をご用意いたしました。

### 赤色特典 本業編

#### □企業戦士のBOSの歩き方□

本業に活かしまくっている私が、その歩み方をアドバイスします。膨大なコンテンツの中から、

何から見る、今のあなたの状況には何が必要なのかをアドバイス、そのコンテンツを共に血肉化しましょう！

### 橙色特典 副業編

#### □企業戦士の副業のはじめ□

私が実施している国内転売。まずは、Amazon のスタートを一からサポートします。アカウントの立ち上げ方、お金の流れ、よく使うアプリ紹介、仕入方法、出品方法、イチから寄り添います。売上管理方法や経費管理もサポート。

## 黄色特典 (リアル・ネット) ビジネス編

### □企業戦士の BOS の社員教育への活かし方□

人は一人では生きていけないですし、ビジネスの成果あげるにも限界があります。私が、BOS より社員教育、部下教育に役立てた実績をご紹介、実際 BOS で取り組んで、部下、後輩の信頼を獲得してきたか、音声でお届けします。

## 緑色特典 目標設定編

### □企業戦士の目標設定方法を□

半年後の自分がどうなっていたいか、本業で中間管理職として部下の目標管理をしている私が、BOS と私との活動を通じた先の目標設定を、ビデオ通話利用し、一緒に考えます。目標設定の考え方を盗んでください。

## 青色特典 稼ぐ編

### □企業戦士のお小遣い増し増しプロジェクト□

店舗への同行仕入 (1 回) や売筋商品の情報をシェアいたします。月 10 万円、あなたが稼げるまでサポートします。期間中に BOS の受講料はペイさせます。「あと 10 万円あれば・・・」想像してみてください。稼ぎましょう！

## 藍色特典 繋がり編

### □企業戦士をチャットワークで6か月間サポート□

これまで掲げた5個の特典、活動におけるサポートをいたします。分からないこと、不安なこと、何でもご相談ください。状況に応じて、ビデオ通話にてもサポートします。私を使い倒してください。

## 紫色特典 BOS編

### □企業戦士には必見、FaceBook アーカイブ集□

BOSでの学びを通して、発信し、多くのサラリーマン・OLに共感、勇気を与えたアーカイブ集をプレゼント。

私が、サラリーマンでの実際に行い経験を経て実施した記事です。ぜひ、糧にしていただければと思います。

「あなたにしか救えない人がいる。」

この言葉を胸に、私はBEC Online Schoolの第1期を走り抜けてきました。半年間で人生は変えられます。私は変わりました。そんな私が今度はあなたにも体感してほしい。ぜひ、飛び込んできてください。

満田 泰弘